

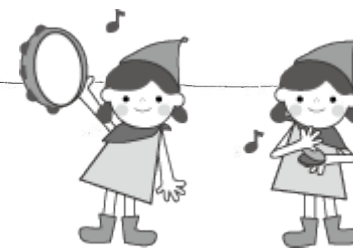
あそびで発達の基礎をつくる

感覚あそび

子どもの発達の基礎は、あそびの中で育まれます。しかし発達に偏りを持つ子どもたちは、特有の感覚刺激の受け止め方をするために、様々な行動のつまずきを見せることがあります。ひかりでは、あそびの中で五感を刺激し、感覚統合を取り入れた音楽療法などで、脳と身体が成長するための土台を作ります。また、少人数のグループでの活動の中で、イスに座る・順番を待つ・友だちと一緒に楽しむなどの集団活動を経験し、たくさんの「楽しい」を共有しながら、人と関わる力を育てていきます。



プログラム



10:00~	来所 朝のしたく 自由あそび → 片付け
10:30~	朝の会
10:45~	本日の活動（感覚統合）
11:30~	昼食準備
11:45~	昼食
	手しごと
12:45~	帰りの会
13:00~	退所

お申し込み・お問い合わせ

児童発達支援「ひかり」

(090)6395-7158

